タイマーを使って停止したいとき

お好みの時間に運転を停止します。

を押す。

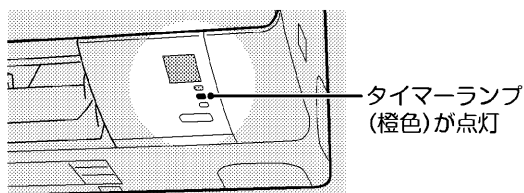
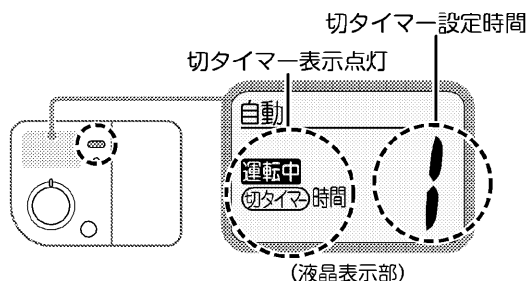
● 押すごとに1時間刻みで設定できます。

1時間 → 2時間 → 3時間 → 4時間 → 解除

● (停止)を押すと、エアコンの停止とともに設定が解除されます。

● 液晶表示部に切タイマーの設定時間が約5秒間表示され、その後、設定温度表示に戻ります。

● 切タイマー運転中に (切タイマー) を再び押すと、運転停止までの残り時間をリモコンに表示します。

● 切タイマー運転中は、液晶表示部に(切タイマー)を表示します。

(液晶表示部)

お願い

● 次のような場合には、タイマーの再設定をしてください。(設定した時間がリセットされます。)
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- 停電したとき
- ブレーカーを切ったとき
- ブレーカーが作動したとき
- リモコンの電池を交換したとき

室内温度が知りたいとき

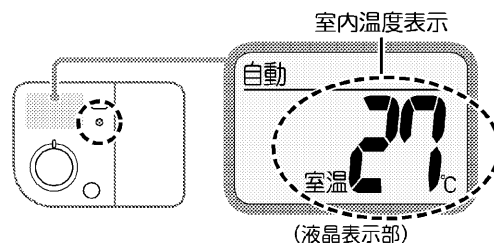
現在のお部屋の温度が確認できます。

室内温度 **を押す。**

● 現在のお部屋の温度が表示されます。

● リモコン温度センサーで、リモコンの周囲温度を検知します。

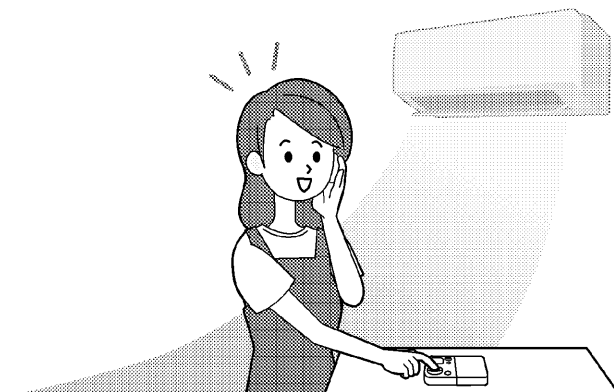
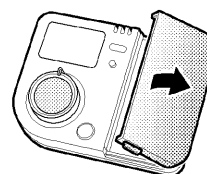
● 液晶表示部に室内温度が約10秒間表示され、その後、設定温度表示に戻ります。

(液晶表示部)

● 温度が急に変化したときは、周囲の温度と一致しない場合があります。

● 窓際や日差しがあたる場所、冷房・暖房器具の近くでは正しく温度を検知できません。

お願い

● リモコンは「運転前の準備」にしたがった場所でご使用ください。 ▶9ページ

● 室内温度ボタンを押しても、温度が表示されない(－－と表示される)とき、リモコンの温度センサーの故障です。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 ▶36ページ

こまかく設定する

運転モードを選びたいとき

自分に合ったお好みの運転を選べます。

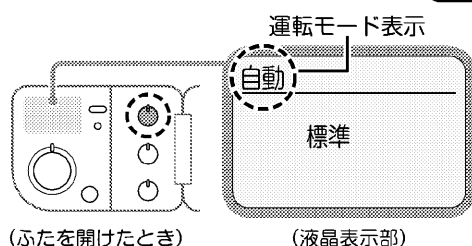
1

を回し、運転モードを選ぶ。

- 下記の運転モードから選べます。

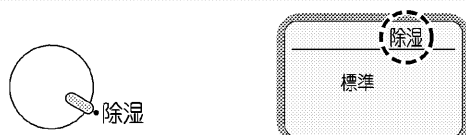
自動　**冷房**　**暖房**　**除湿**　**送風**

高温防止切換を「運転」に設定した場合は、自動運転のみご使用いただけます。 ▶18ページ

（ふたを開けたとき）　（液晶表示部）

エアコンに運転をまかせたいとき

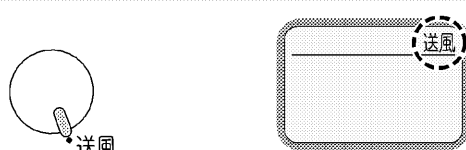
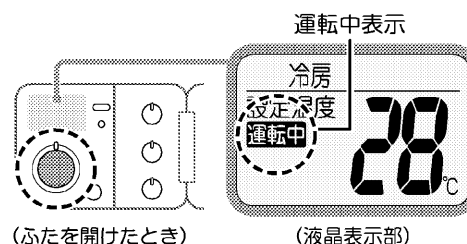
お部屋を涼しくしたいとき

お部屋を暖かくしたいとき

お部屋の湿気を取りたいとき

お部屋の空気を循環させたいとき

2

運転開始 **を押す。**

（ふたを開けたとき）　（液晶表示部）

運転モードと設定温度について

- リモコン設定と設定温度は次のような関係があります。

運転モード	設定温度
自動	標準−7℃ ~ 標準(※1) ~ 標準+5℃
冷房	21℃ ~ 33℃
暖房	18℃ ~ 30℃
除湿	標準−3℃ ~ 標準(※2)
送風	設定できません。

（※1）標準…冷房時28℃、暖房時25℃
（※2）標準…除湿運転開始時の室内温度

自動運転について

- 自動運転を行うと、室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モード（除湿、冷房、暖房のいずれか）を選び、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防止します。
- 自動運転の冷房では湿度を下げるため、通常の冷房に比べて風量が弱くなることがあります。

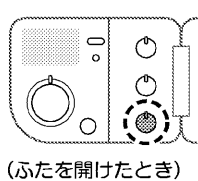
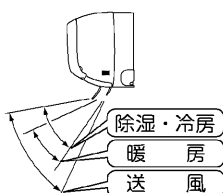
除湿運転について

- 除湿した冷たい空気に暖かい空気を混ぜ合わせて、室内温度の低下を抑えながら湿気を取り除きます。（再熱除湿）

風の向きを変えたいとき

上下の風向を変えたいとき

● 下記の風向から選べます。

自動　**上**　**中**　**下**

（ふたを開けたとき）

● フラップの可動範囲は運転モードに応じて異なります。

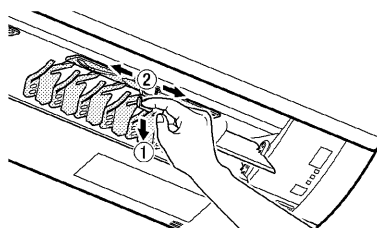
お願い

● 上下の風向調節は必ずリモコンで行ってください。フラップを無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。
● お部屋の形状、家具の配置によりお部屋が暖まりにくい(冷えにくい)場合にも、この機能を使って風向を設定してください。

左右の風向を変えたいとき

ルーバーの向きを変える。

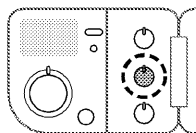
①ツマミに指を引っかける。
②下に引きながら左右に動かす。

● ルーバーは左右２ヵ所あります。

お願い

● 左右風向を変えるときは、風向が上向きだと指が入らないことがあります。リモコンで上下風向を下向きに設定してから左右風向を変えてください。

風の強さを変えたいとき

● 下記の風量から選べます。

自動　**微**　**弱**　**強**

（ふたを開けたとき）

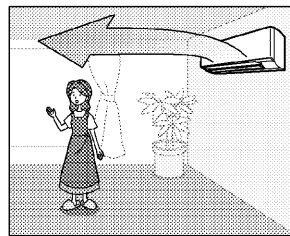
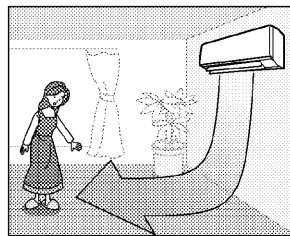
● 運転モードと風量調節は次のような関係があります。

運転モード	設定風量
自動・除湿	自動
冷房・暖房・送風	自動・微・弱・強

● 運転モードが「自動」「除湿」の場合は、設定風量を「微・弱・強」を選んでも風量は「自動」になります。

風向自動について

● 自動運転以外の運転モードのとき、フラップはスイングします。
● フラップがスイングしているとき、設定温度よりも高く(低く)なると風量が弱くなり、フラップは上向きの位置で停止します。
● 自動運転のときはエアコンが選択した運転モードによってフラップの向きが変わります。

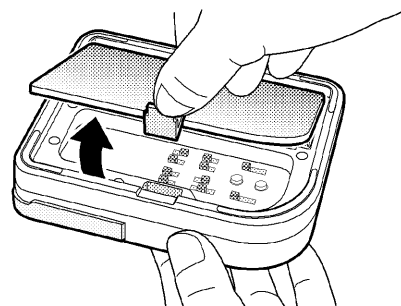
フラップの向き 上向き **運転モード** 除湿・冷房	**フラップの向き** 下向き **運転モード** 暖房

風量自動について

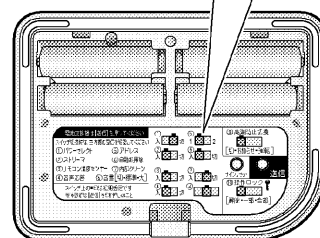
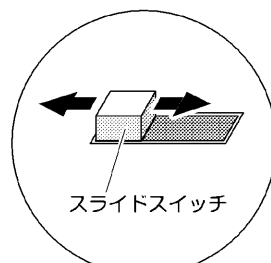
● お部屋の温度が設定温度に近づくと、風量を弱くします。
お部屋の温度が上がると(下がると)、風量をもとに戻します。
● 除湿・冷房(自動運転で選択された場合を含む)運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。

もっと便利に

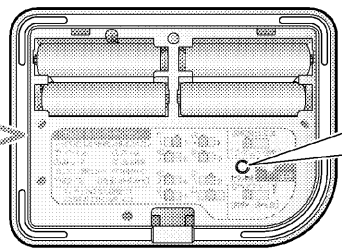
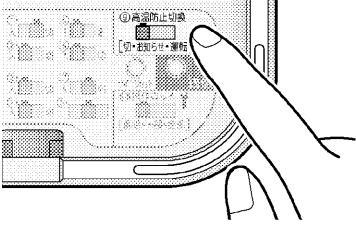
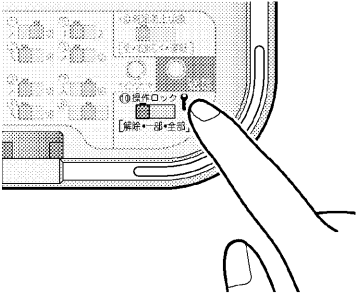
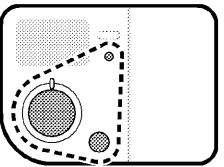
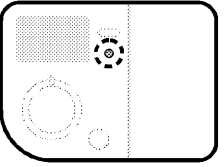
機能の設定を変更する

お好みの設定に変更することができます。

1 背面カバーを外す。

2 室内ユニットにリモコン送信部を向けてスライドスイッチの設定を切り換える。

No.	メニュー項目	初期設定	ページ
①	パワーセレクト	切	15ページ
②	ストリーマ	入	
③	リモコン温度センサー	入	
④	音声応答	入	16ページ
⑤	アドレス	1	
⑥	自動お掃除	入	17ページ
⑦	内部クリーン	切	
⑧	音量	標準	
⑨	高温防止切換	切	18ページ
⑩	操作ロック	解除	

3 室内ユニットが受信したことを確認する。

- 運転ランプの点滅・音声案内・受信音で確認してください。
  - ・音声応答が「切」の場合は音声は鳴りません。
  - ・音量が「切」の場合は、受信音は鳴りません。
  - ・音声応答「切」・音量「切」の場合でも、高温防止お知らせは音声案内します。
- 室内ユニットの受信が確認できないときは、もう一度室内ユニットにリモコン送信部を向けて、送信ボタンを押してください。

No.	機能名称	内容説明
1	**パワーセレクト** 初期設定【切】	**「入」に設定すると、運転時の電流を制限して(※)、電力消費を抑えます。** ※除湿・冷房運転時は運転電流の約85%以内、暖房運転時は最大電流の約85%以内。 各機種の運転電流値 ▶39ページ ● 電流を制限するため、設定した風量よりも弱くなる場合があります。 ● 能力に制限をかけるため、冷えない、暖まらない場合があります。 ● 能力を必要としない運転時には、電力消費が変わらない場合があります。 ● パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
2	**ストリーマ** STREAMER 初期設定【入】	**空調運転をしながら、ストリーマ放電の分解力でカビやアレル物質を抑え、お部屋の空気をキレイにします。** ● 運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。 また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。 ● ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 また、運転中に風量が弱くなったときは、吹出口からのニオイを防ぐため、ストリーマ放電を停止する場合があります。
3	**リモコン温度センサー** 初期設定【入】	**「入」に設定すると、室内ユニットの温度センサーとリモコン温度センサーを組み合わせて、お部屋の温度調整をします。** リモコンを温度調整したい場所(ご使用になる方の近く)に置いてご使用いただくことで、冷え過ぎ、暖まり過ぎを防止します。 **リモコン温度センサーのイメージ** リモコンの送信部を室内ユニットに向けて置いてください。 センサー センサー ● リモコンは、室内ユニットがリモコンの信号を受信できるところに置いてご使用ください。(受信できる距離は、正面で約7mです。) ● リモコンの信号を受信できない場合は、室内ユニット側の温度センサーのみで温度調整を行います。(リモコン周辺が設定温度にならない場合があります。) ● お部屋の隅など室内ユニットから離れた場所にリモコンを置くと、設定温度になるまで時間がかかる場合があります。 リモコンを置く場所は「運転前の準備」にしたがって正しくご使用ください。▶9ページ

はじめに
まず使ってみる(基本)
こまかく設定する(応用)
もっと便利に(機能設定)
お手入れ
困ったとき

もっと便利に （つづき）

No.	機能名称	内容説明
4	**音声応答** 初期設定【入】	**「入」に設定すると、リモコンで設定した内容や運転状態を室内ユニットから音声でお知らせします。** ● リモコンを連続して操作したときは、最後の操作内容を音声応答します。 ● 受信できなかったとき、次の回の受信時に正しい操作内容を音声応答できない場合があります。 ● 室内ユニット本体の「運転／停止」ボタン操作では音声応答しません。 ● 別売品のワイヤードリモコンをご使用になるときは、音声応答しない場合や、リモコンの操作内容と音声応答の内容が異なる場合がありますので、あらかじめ音声応答を「切」に設定してください。
5	**アドレス** 初期設定【１】	**同じお部屋に、２台エアコンがある場合に設定します。** ● リモコンの送信アドレスと室内ユニットのアドレスを一致させる必要があります。 **【設定方法】アドレス「２」に設定する場合** １．リモコンの背面カバーを開けて、アドレス「２」に設定する。 背面カバーを外す 1 2 ２．アドレスを変更したい室内ユニットに向けて（運転開始）を約５秒間押して送信する。 室内ユニットの運転ランプが約１分間点滅します。 ３．運転ランプの点滅中に室内ユニットの「運転／停止」ボタンを押す。 運転ランプ 運転／停止ボタン 運転ランプの点滅中に設定できなかった場合は、もう１度はじめから設定してください。

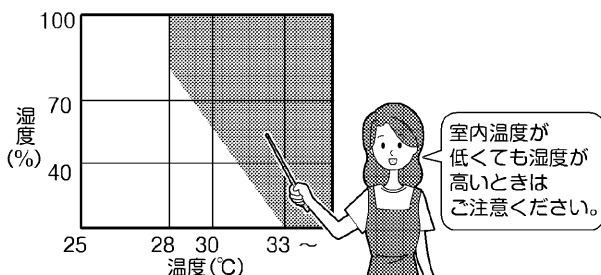
No.	機能名称	内容説明
6	**自動お掃除** 初期設定【入】	**「入」に設定すると、エアフィルターのお掃除をエアコンが自動で行います。** ● 「入」に設定すると、自動お掃除運転中は内部クリーン・おそうじランプが点灯します。 ● エアフィルターのゴミをダストボックスに集め取る運転です。 ● 自動お掃除運転時間は、最長約８分です。 ● 積算で約１日運転した後に、運転を停止すると自動お掃除運転を行います。 ● 24時間以上、運転を続けると運転を中断して自動お掃除運転を行います。終了後、運転を再開します。 ● エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着する環境では、自動お掃除運転では汚れを取りきれない場合があります。 ● エアフィルターは、取り外してお手入れもできます。▶21ページ ● 自動お掃除「切」にしている場合、エアフィルターに大量のホコリが付いて、自動お掃除運転ではホコリを取りきれない場合があります。「入」に設定することをおすすめします。 ● 自動お掃除運転中は、運転モードを設定しても自動お掃除運転が終了するまで運転を開始しません。 ● 室内温度が10℃以下のときは、エアフィルターを保護するため自動お掃除運転を行いません。 **お掃除運転の動作確認について** ● お手入れなどでフィルター／ダストボックスの取外し、取付けをした際に動作確認を行ってください。（運転停止中に行ってください。） 背面カバーを外す サインリセット 運転停止中にサインリセットを約５秒間押して送信する。
7	**内部クリーン** 初期設定【切】	**お部屋に人がいないときにご使用ください。** 室内温度や湿度がお好みに合わないときがあります。 **「入」に設定し、運転を停止すると毎回自動でエアコン内部を乾燥させる運転を行い、カビやニオイを発生しにくくします。（付着したホコリやカビを取り除く機能ではありません。）** ● 「入」に設定すると、エアコン運転中は内部クリーン・おそうじランプが点灯します。 ● 除湿・冷房運転停止後、約120分間自動で内部クリーン運転を行います。 ● 内部クリーン運転を途中で停止したい場合は、(停止)を押してください。 ● 送風運転と暖房運転で乾燥させます。 ● 屋外温度が24℃以上または室内温度が高くなったときは、暖房運転を行いません。 ● 内部クリーン運転中は、ストリーマ放電も行います。 ● エアコン内部の乾燥効果を高めるため、内部クリーン運転中は、フラップが閉じている時間があります。 ● 自動運転停止後も、運転モードが冷房・除湿のときは、自動で内部クリーン運転を行います。 ● 切タイマーで停止したときは、内部クリーン運転を行いません。 ● 高温防止機能の冷房運転後は、内部クリーン運転を行いません。
8	**音量** 初期設定【標準】	**受信音や音声応答の音量が設定できます。** ● 各設定時の音量は下記の通りです。

切	標準	大
鳴らなくなります。	通常	大きくなります。

もっと便利に （つづき）

No.	機能名称	内容説明	設定項目	設　定
9	**高温防止切換** 初期設定【切】 **夏季に長期間ご使用にならない場合は、必ず「切」に設定してください。**	**お部屋が高温・高湿になると、お知らせ、または自動で冷房運転を開始します。** 熱中症を防止する機能ではありません。（※1）	**切**	高温防止お知らせ・運転は行いません。
			お知らせ	高温・高湿になると室内ユニットから音声でお知らせします。 音声応答や音量が「切」の場合でも音声でお知らせします。
			運転	高温・高湿になると自動で冷房運転を行います。 **ご注意** 高温防止運転中の冷房運転は（停止）を押しても止められません。（※2）
10	**操作ロック** 初期設定【解除】	**リモコンの使用できるボタンを制限し、誤ってリモコンを操作するのを防ぎます。** ● リモコンに（鍵マーク）が表示されます。	**解除**	操作ロックを解除します。
			半ロック（一部）	**使用できるボタン** 運転開始 停止 室内温度
			全ロック（全部）	**使用できるボタン** 室内温度 高温防止お知らせの案内があっても、運転開始できません。ご注意ください。

高温防止機能について

● 室内温度28℃以上で高湿度になると「お知らせ」や「高温防止運転」を行います。

室内温度33℃以上の範囲、および室内温度28℃以上で湿度が高いときを目安にお知らせ・冷房運転を行います。

● 高温・高湿エリアを室内ユニットが検知すると、送風運転を開始し、正確な温度・湿度を再検知します。

【お知らせ設定の場合】
送風 ▶ 検知 ▶ 音声お知らせ ▶ お客様の操作で冷房運転

【運転設定の場合】
送風 ▶ 検知 ▶ 音声お知らせ ▶ エアコンが自動で冷房運転

上記運転は（停止）を押しても止められません。（※2）

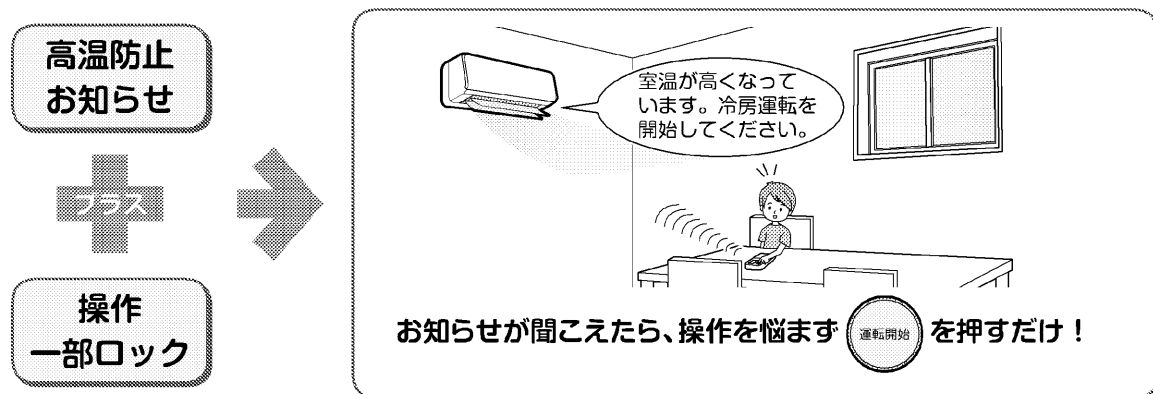
● お部屋の温度／湿度が下がると自動で停止します。
● 高温防止切換を「運転」に設定した場合は、自動運転のみご使用いただけます。（中間期（春秋）などに、運転モードを選択したい場合は、「切」に設定してください。）

（※1）室内ユニットの設置場所やご使用の環境によっては、温度／湿度を正確に検知できず、お知らせ・冷房運転しない場合がありますので、この機能は補助的にご使用ください。特に冷房シーズン初めには、エアコンに異常がないか（正常に運転するか）、点検を行った上で、本機能をご使用されることをおすすめします。

（※2）● 途中で運転を停止したい場合は、ご使用の環境が高温・高湿になっていないことをご確認の上で、リモコン背面のスライドスイッチ⑨を「切」に設定してください。
● 切タイマーで設定時間を超えても冷房運転は止まりません。

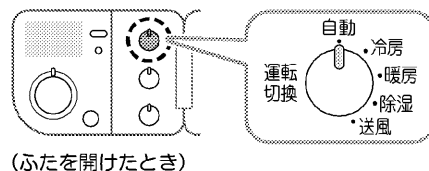
もっと便利に

組合せおすすめ設定

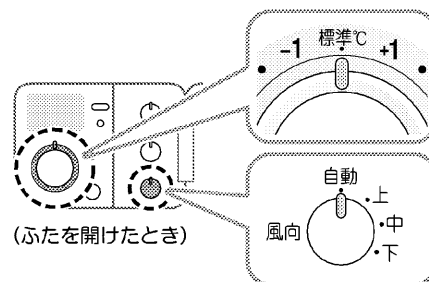
機能の組合せで、こんな使い方もできます。

夏の暑い日など、操作が苦手な方がエアコンを使用する際に
操作を間違えないよう、ご家族の方が設定してあげてください。

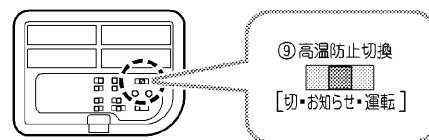
設定手順

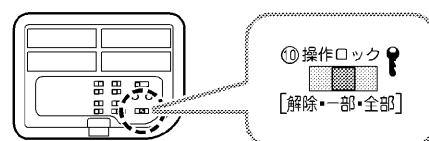
1 運転切換を「自動」に合わせる。

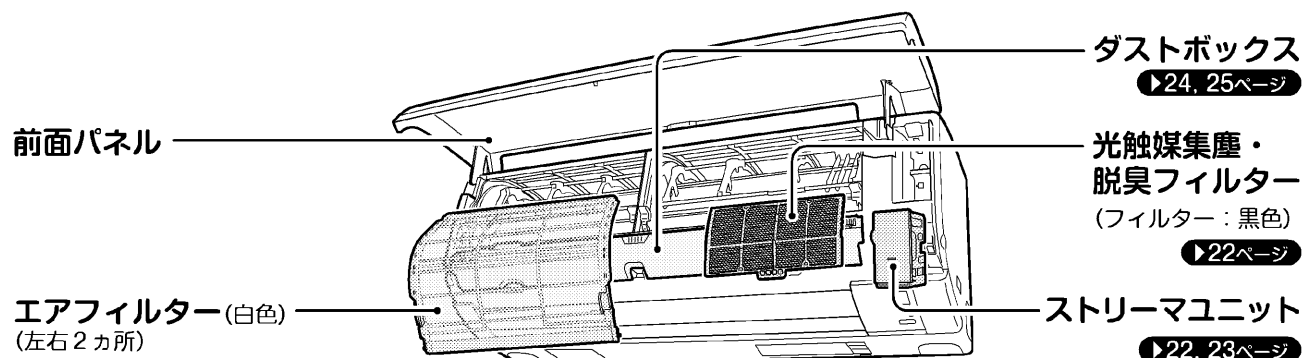
- 自動に合わせると、室内・屋外温度に応じて、
  エアコンが自動で最適な温度と運転モードを選びます。

（ふたを開けたとき）

2 エアコンをご使用になる方に合わせて、設定温度と風向を調節する。

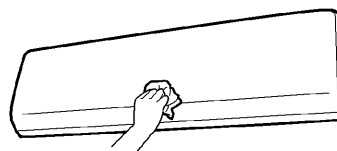
- 設定温度は「標準」、風向は「自動」がおすすめです。

（ふたを開けたとき）

3 高温防止切換のスライドスイッチを「お知らせ」に合わせる。

（背面カバーを外したとき）

4 操作ロックのスライドスイッチを「一部」に合わせる。

（背面カバーを外したとき）

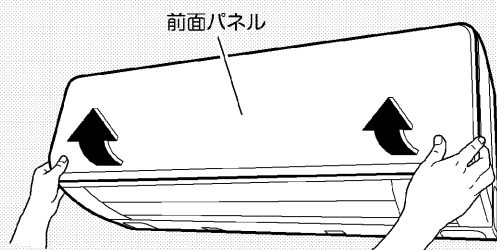
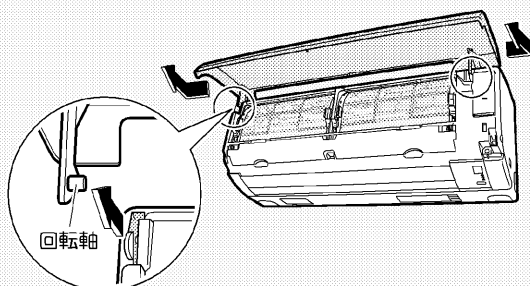
お手入れ

前面パネル

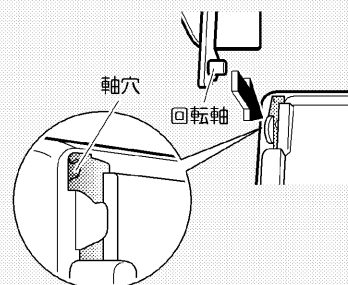
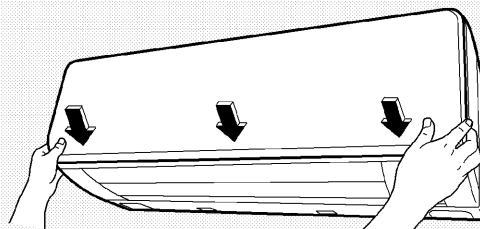
汚れが気になるときに ふき取り または 水洗い

● 水または液体中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。
● 水洗いをした場合は、水気をよくふき取り、日陰でよく乾かす。

前面パネルの取外し

⚠ 注 意

● 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
● 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。

1 前面パネルの両側に指をかけて、前面パネルが止まる位置まで開ける。

2 前面パネルをさらに開きながら左側へスライドし、手前に引いて左側の回転軸を外す。同様に右側の軸も外す。

前面パネルの取付け

1 前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付ける。

2 前面パネルをゆっくり閉じ、両端を押した後、中央を押す。

前面パネルが、確実に取り付けられていることを確認してください。

⚠ 注 意

- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。（けがの原因）
- 次のものは使わないでください。（変形、変色、傷の原因）
  - 40℃以上のお湯
  - ベンジン・ガソリン・シンナーなどの揮発性のもの
  - みがき粉・タワシなどのかたいもの

エアフィルター（白色）

自動お掃除「入」でご使用いただく場合は、基本的にお手入れ不要です。▶17ページ
エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着している、自動お掃除「切」にしている場合など、汚れが気になるときお手入れしてください。

汚れが気になるときに 掃除機 または 水洗い

- 掃除機でホコリを吸い取る。
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。
- 水洗い後は、軽く水切りする。（フィルターはしぼらない。）
- たるみやシワをのばし、日陰でよく乾かす。

エアフィルターは分解しない

やわらかいスポンジなどで

エアフィルターの取外し

1 前面パネルを開ける。

2 フィルターロック（黄色）に指をかけて、下方向へ引き下げる。

- フィルターロック（黄色）のツマミは左右各２ヵ所にあります。

3 エアフィルターを引き出す。

- 左右の取っ手（青色）を持ち、少し手前に持ち上げる。
- そのまま下方向へ引き出す。

エアフィルターの取付け

1 左右の取っ手（青色）を持ち、レールに沿って差し込む。

2 フィルターロック（黄色）を「カチッ」と音がするまで押し上げる。

確実にロックされていないと前面パネルが破損するおそれがあります。

3 前面パネルを閉じる。

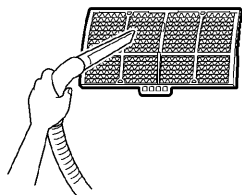
エアフィルターが正しく動作することを確認するため、自動お掃除運転の動作確認を行ってください。
▶17ページ

お手入れ（つづき）

光触媒集塵・脱臭フィルター（黒色）

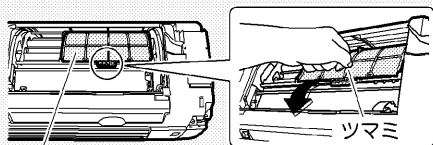
汚れが気になるときに 掃除機

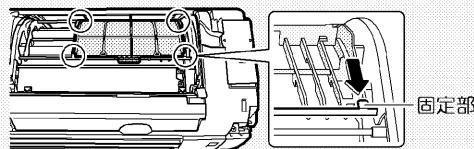
- 掃除機でホコリを吸い取る。

水洗いすると使えなくなります。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取外し

1 前面パネルを開ける。▶20ページ

2 右側のエアフィルターを外す。▶21ページ

3 ツマミを持ち、取り外す。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取付け

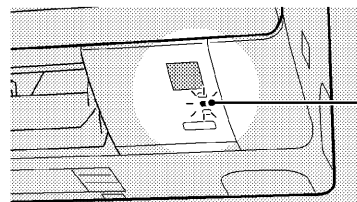
1 ツマミを持ち、脱臭フィルター枠の四隅をしっかり固定部に取り付ける。

正しく取り付けられていないと自動お掃除運転が正常に行えません。

2 右側のエアフィルターを取り付ける。

3 前面パネルを閉じる。

エアフィルターが正しく動作することを確認するため、自動お掃除運転の動作確認を行ってください。▶17ページ

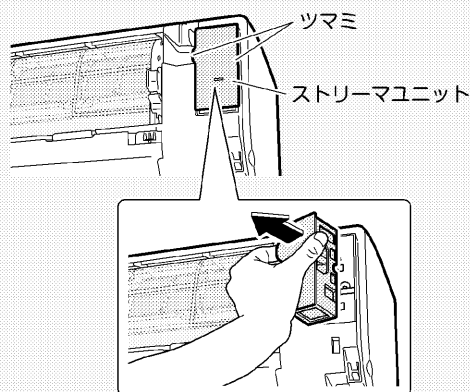
ストリーマユニット

■ **タイマーランプが点滅し続けたら、またはシーズンに１度**

ストリーマおそうじサインについて

1800時間以上運転するとタイマーランプが点滅してお知らせします。
ストリーマおそうじサイン点滅中はストリーマ放電できません。

ストリーマユニットの取外し

1 前面パネルを開ける。▶20ページ

2 ストリーマユニットのツマミを持ち、手前へ引き出す。

ストリーマユニットの取付け

1 ストリーマユニットをもとどおり取り付ける。

2 前面パネルを閉じる。